

「令和8年度秋の全国交通安全運動 自転車乗用マナー研修会（パレード）」報告書

主 催：NPO 法人東京葛飾バイロロジー推進協議会

日 時：2026(令和8)年9月19日(土)9時～14時

場 所：柴又寅さん記念館～江戸川サイクリングロード～水元公園(往復)

参加人数：30名

葛飾区役所及び亀有警察署(斉藤交通課長補佐/高野班長)のご協力の下、秋の全国交通安全運動期間(9月21日～9月30日)に合わせて、自転車交通安全運動と放置自転車追放キャンペーンを兼ねた自転車安全乗用マナーの研修パレードを実施した。

＜出発前セレモニー＞

- ・自転車安全利用に関する交通ルールの説明・・・警視庁亀有警察署 交通課 高野班長
- ・挨拶及び本日の説明・・・NPO 法人東京葛飾バイロロジー推進協議会 杉本会長
- ・来賓挨拶・・・秋家聡明葛飾区議会議員

スタート時から曇天（気温 26 度）の中での開催となった。出発セレモニーでは、警視庁亀有警察署の高野班長より、自転車に関する交通ルールについて説明があった。

その後、ヘルメットを着用し、揃いのバイロロジーベストや半被を着用した 30 名が、交通ルールを守りながらパレード走行を実施した。走行中は曇り空が続いたものの、天候が大きく崩れることなく、バイロロジーの趣旨や自転車乗用時のルール・マナーを呼びかけながら走行した。通行人の注目を集めるなど、啓発効果も高く、「自転車に乗る際のルール・マナーアップキャンペーン」の目的を十分に果たし、パレードを終了した。

パレード後の反省会は、柴又川甚まちなみ館において開催した。杉本会長、青木葛飾区長、平沢衆議院議員、平田都議会議員、秋家区議会議員、井野事務局長より挨拶をいただき、葛飾区交通安全対策担当課の左海課長より、自転車の交通ルールを改めて確認するとともに、講評をいただいた。自転車の交通ルールについての質疑など活発に行われた。

反省会が始まる頃には雨が降り始めたが、パレードは雨に降られることなく無事に実施することができた。交通ルールを守りながら、環境にやさしい乗り物である自転車の本来の楽しさを享受していただけるよう、今後も継続して啓発活動に取り組んでいくことを確認し、本研修を締めくくった。(本会から3名参加)



警察官・主催者挨拶、交通安全ルール説明
【寅さん記念館レンタサイクルセンター】



公園内を走行
【水元公園】